

令和4年度未来価値創造研究教育特区型 JIRITSU(自立)フェローシップ制度及び
次世代研究者挑戦的研究プログラムフェローシップ制度募集要項

1. 制度の概要

JIRITSU(自立)フェローシップ制度(以下、FL-JIRITSU)は、本学大学院博士課程に在籍する学生を対象に、自由な発想をもって主体的に研究課題等に取り組む期間を与え、必要な資金をフェローシップとして支給する制度です。尖端研究力を獲得し、事業展開や社会実装等の経験を経て、社会貢献できる若手人材の自立促進を支援することを目的としています。JIRITSU(自立)フェローシップ制度実施要項に基づいて実施するものとし、FL-JIRITSU 支給対象学生は、共同研究などの研究ミッションを明確にし、研究に邁進することが求められます。また、集中して研究を行う環境が用意されるため、一層主体的に研究課題等に取り組み、世界で通用する若手研究人材としての自立促進が求められます。

これに対して、次世代研究者挑戦的研究プログラムフェローシップ制度(以下、FL-次世代)は、次世代研究者挑戦的研究プログラムフェローシップ制度実施要項に基づいて実施するものです。FL-次世代では、本学大学院博士課程に在籍する学生を対象に、アントレプレナーシップによる俯瞰的視野との両輪により従来とは異なる新たな視点での尖端研究力を獲得し、社会貢献を実現する理系イノベーションリーダーの育成を支援することを目的としています。本制度により、必要な資金として研究奨励費(生活費相当額)及び研究費を支給し、研究計画に基づき研究に邁進することを奨励します。対象学生は、未来価値創造研究推進特区(以下、特区)で提供する、社会実装や事業展開への広い視野を得るための各種教育プログラムの受講が求められます。

FL-JIRITSU と FL-次世代は次の違いがあります。FL-JIRITSU は、共同研究などの研究ミッションを明確にし、研究に邁進することが求められます。これに対して FL-次世代は、理系イノベーションリーダーの育成支援が目的であるため、社会実装化などの各種教育プログラム受講が求められることとなります。

2. フェローシップ

FL-JIRITSU は、1 学生につき年額 250 万円×3 年間(原則) = 750 万円支給されます。

【年額 250 万円の内訳】

- ・研究専念支援金…240 万円
- ・研究費…10 万円(特区の予算状況により追給の可能性あります。)

※3. 学生の申請資格に記載の FL-JIRITSU の場合で入学時期が 10 月 1 日入学に該当する学生の場合、支給期間は令和 4 年 4 月から令和 6 年 9 月までの 2 年 6 カ月となります。令和 4 年度と令和 5 年度の研究専念支援金 240 万円、研究費 10 万円ですが、令和 6 年度については、6 カ月の在籍期間となるため研究専念支援金は 120 万円、研究費は 5 万円となります。

FL-次世代は、1 学生につき年額 220 万円×3 年間(原則) = 660 万円支給されます。

【年額 220 万円の内訳】

- ・研究奨励費(生活費相当額)…210 万円
- ・研究費(消耗品のみ)…10 万円

※ FL-JIRITSU 及び FL-次世代とも、研究専念支援金および研究奨励費(生活費相当額)は、雑所得として扱われるので、所得税・住民税の課税対象となります(各自で確定申告が必要)。また、原則として 2 ヶ月毎まとめて支給されます。

3. 学生の申請資格

優れた研究能力を有し、研究に専念することを希望し、受入教員が推薦（4. を参照）する、以下の要件を満たす者。

-----FL-JIRITSUの場合-----

- ・ 令和4年4月1日現在、本学大学院課程に本籍を置き、次のいずれかに該当する者。
 - (1) 博士後期課程又は後期3年の課程のみの博士課程に在籍する令和3年10月1日入学又は令和4年4月1日入学の1年次の学生
 - (2) 四年制博士課程に在籍する令和2年10月1日入学又は令和3年4月1日入学の2年次の学生
 - (3) 一貫制博士課程に在籍する令和元年10月1日入学又は令和2年4月1日入学の3年次の学生

-----FL-次世代の場合-----

- ・ 令和4年4月1日現在、本学大学院課程に本籍を置き、次のいずれかに該当する者。
 - (1) 博士後期課程又は後期3年の課程のみの博士課程に在籍する令和4年4月1日入学の1年次の学生
 - (2) 四年制博士課程に在籍する令和3年4月1日入学の2年次の学生
 - (3) 一貫制博士課程に在籍する令和2年4月1日入学の3年次の学生

・ 上記に関わらず、以下のいずれかに該当する者は申請資格を満たさない。なお、FL-JIRITSUとFL-次世代で申請資格を満たさない条件が異なりますのでご留意下さい。）

-----FL-JIRITSUで申請資格を満たさない条件（ひとつでも該当しましたら申請出来ません。）-----

- (1) 国費外国人留学生
- (2) 外国政府派遣留学生
- (3) 日本学術振興会特別研究員
- (4) 次世代研究者挑戦的研究プログラムフェロシップ（FL-次世代）の受給学生
- (5) 大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準※1で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる者
- (6) 重複受給ができない他の奨学金等を受給している者※2
- (7) 休学中である者

※1：年額240万円相当を基準とする。

※2：日本学生支援機構（JASSO）が他との併給不可としている奨学金等を受給している場合は申請出来ません。なお、本学の研究奨励金「JIRITSU(自立)」制度において給付を受けている者及び現在申請中の者も、本制度には重複申請可能です。

-----FL-次世代で申請資格を満たさない条件（ひとつでも該当しましたら申請出来ません。）-----

- (1) 国費外国人留学生
- (2) 外国政府派遣留学生
- (3) 日本学術振興会特別研究員
- (4) 未来価値創造研究教育特区型 JIRITSU(自立)フェロシップ（FL-JIRITSU）の受給学生
- (5) 大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準※1で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得

ていると認められる者

(6) 重複受給ができない他の奨学金等を受給している者※2

(7) 標準修業年限を超過している者

(8) 休学中である者

※1：年額 240 万円相当を基準とする。

※2：日本学生支援機構（JASSO）が他との併給不可としている奨学金等を受給している場合は申請出来ません。なお、本学の研究奨励金「JIRITSU(自立)」制度において給付を受けている者及び現在申請中の者も、本制度には重複申請可能です。

4. 受入教員の推薦資格

-----FL-JIRITSU の場合-----

学生に支給する研究専念支援金及び研究費（年額 250 万円／人×3 年間＝750 万円）のうち、**年額 60 万円／人×3 年間＝180 万円**を、以下のいずれかの資金から支出可能である者。

なお、各年度で負担いただく費用は、令和 4 年度 600,000 円、令和 5 年度 600,000 円、令和 6 年度 600,000 円の合計 1,800,000 円の予定ですが、令和 5 年度以降の受入教員の負担金は若干変動する可能性があります。

また、3. 学生の申請資格に記載の FL-JIRITSU の場合で入学時期が 10 月 1 日入学に該当する学生の場合の支給期間は令和 4 年 4 月から令和 6 年 9 月までの 2 年 6 カ月となり、研究専念支援金及び研究費は、年額 250 万円／人×2.5 年間＝625 万円となります。そのうち、**年額 60 万円／人×2.5 年間＝150 万円**を、以下のいずれかの資金から支出可能である者となります。この場合、各年度で負担いただく費用は、令和 4 年度 600,000 円、令和 5 年度 600,000 円、令和 6 年度 300,000 円の合計 1,500,000 円の予定ですが、令和 5 年度以降の受入教員の負担金は若干変動する可能性があります。

(1) 大学運営費

(2) 寄附金（使途に制限のないもの）

(3) 共同研究費（共同機関がフェロシップとしての支出を認めているものに限る。）

(4) その他配分機関がフェロシップとしての支出を認めている資金

※連合農学研究科所属で茨城大学及び宇都宮大学配置の場合、(1) 大学運営費、(2) 寄附金（使途に制限のないもの）に限ります。

-----FL-次世代の場合-----

FL-次世代運営に伴う費用（**年額 20 万円／人×3 年間＝60 万円**）を、以下のいずれかの資金から支出可能である者

なお、各年度で負担いただく費用は、令和 4 年度 200,000 円、令和 5 年度 200,000 円、令和 6 年度 200,000 円の合計 600,000 円となります。

(1) 大学運営費

(2) 寄付金（使途に制限のないもの）

上記（1）と（2）を合算して年額 20 万円としても構いません。

※連合農学研究科所属で茨城大学及び宇都宮大学配置の場合であっても、(1) 大学運営費、(2) 寄附金（使途に制限のないもの）から資金を支出可能であれば応募出来ます。

5. フェローシップ支給対象学生予定人数

FL-JIRITSU： 6名

FL-次世代： 48名

6. 募集スケジュール

募集期間：各学府の合格発表から4月8日（金）まで

（教員向け説明会 3月10日（木）12：00～13：00 オンライン開催）

<https://tuat-jp.zoom.us/j/86520989588?pwd=UTBSRkRqa2VUNFRteDFZekpYaDhvQT09>

ミーティング ID: 865 2098 9588

パスコード: 323561

7. 選考スケジュール

4月19日（火）各学府・研究科が取りまとめた申請書類一式（様式1から様式5をPDF形式で）、各部署
採点結果一覧表（エクセル形式のまま）を教育支援室へ提出

4月27日（水）まで：FLOuRISH 選考委員会にて選考、支給対象学生決定

8. 選考基準

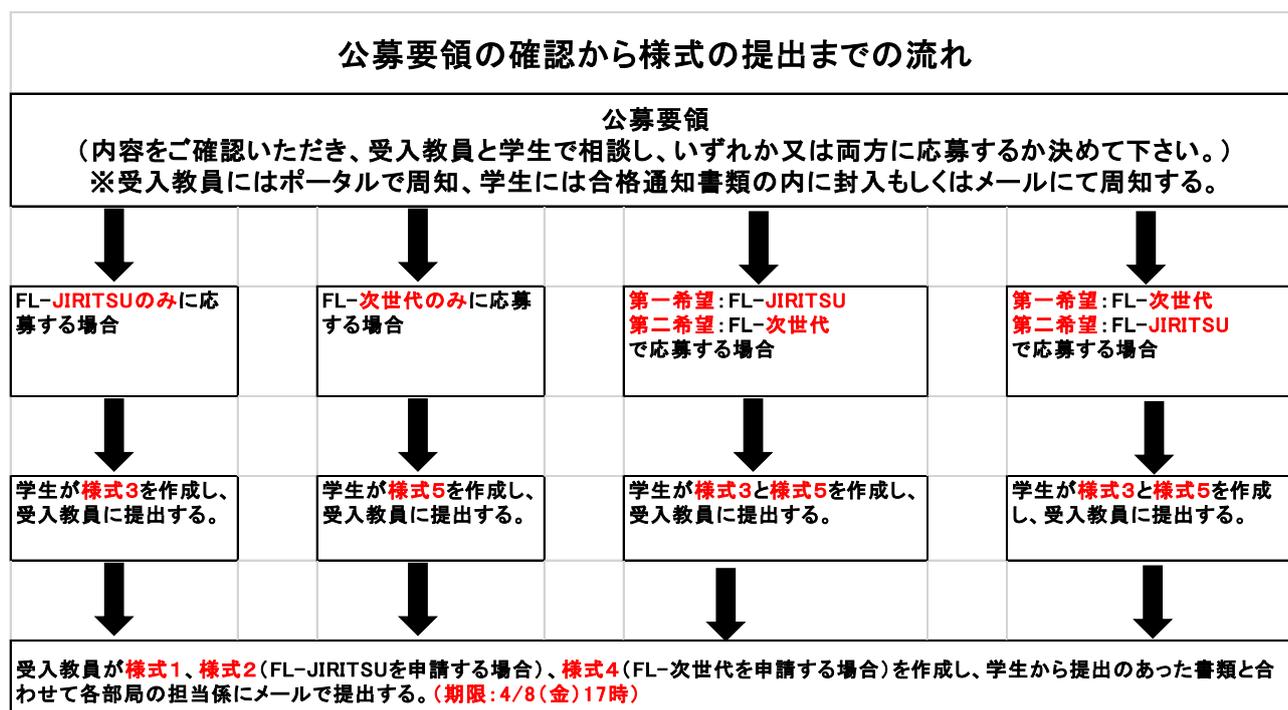
-----FL-JIRITSUの選考基準-----

「①尖端研究力獲得への展望」、「②尖端研究力を活かした事業展開や社会実装等、広い視野からの社会貢献への展望」、「③学業・研究業績」、「④共同研究における自身の目的と計画」の4項目により選抜する。

-----FL-次世代の選考基準-----

「①尖端研究力獲得への展望」、「②尖端研究力を活かした事業展開や社会実装等、広い視野からの社会貢献への展望」、「③学業・研究業績」の3項目により選抜する。

9. 申請方法（申請締め切り：4月8日（金）17時



※ 学生が作成いただく様式3及び様式5に記載の「研究目的・内容、年次計画」欄、「1. 尖端研究力

獲得への展望」欄、「2. 先端研究力を活かした事業展開や社会実装等」欄、「学業・研究業績」欄については、FL-JIRITSU 及び FL-次世代どちらも共通した内容となりますので、両方に応募する場合は適宜、コピーペーストして構いません。）

【提出先】下記所属する学府又は研究科に、指導教員からメール添付にて提出してください。

○農学府

府中地区事務部学生支援室 TEL：042-367-5579 Mail：a-gkall@cc.tuat.ac.jp

○連合農学研究科

連合農学研究科学生係 TEL：042-367-5670 Mail：rennougk@cc.tuat.ac.jp

○工学府・BASE 学府

小金井地区事務部学生支援室入学試験係 TEL：042-388-7014 Mail：tnyushi@cc.tuat.ac.jp

【申請書類等】申請書類等は、以下 URL または QR コードからダウンロードしてください。

https://drive.google.com/drive/folders/1Xsj_fwFo_LV7ehzbGHg4up2wPPn4yDO3?usp=sharing

- ・ FL-JIRITSU 及び FL-次世代の募集要項
- ・ 様式 1 「フェローシップ希望調書」
- ・ 様式 2 「FL-JIRITSU 申請書」
- ・ 様式 3 「FL-JIRITSU 研究計画書」
- ・ 様式 4 「FL-次世代申請書」
- ・ 様式 5 「FL-次世代研究計画書」
- ・ FL-JIRITSU と FL-次世代の比較表
- ・ 公募要領から提出までのフロー
- ・ 東京農工大学未来価値創造研究教育特区型 JIRITSU(自立)フェローシップ制度実施要項
- ・ 東京農工大学次世代研究者挑戦的研究フェローシップ制度実施要項



10. その他

- ・ FL-JIRITSU 及び FL-次世代とも採択された学生が、いわゆる留年等により標準修業年限を超えて在学しても、それ以降の支給は行いません。
- ・ 申請に際しては、「東京農工大学未来価値創造研究教育特区型 JIRITSU(自立)フェローシップ制度実施要項及び東京農工大学次世代研究者挑戦的研究フェローシップ制度実施要項」も併せて参照してください。
- ・ FL-JIRITSU 及び FL-次世代において、支給対象学生となった後、3. 学生の申請資格のうち、(3)日本学術振興会特別研究員、(6)重複支給ができない他の奨学金、への申請を妨げるものではありません。ただし、FL-JIRITSU 及び FL-次世代は、(3)及び(6)との重複支給はできません。(3)及び(6)の採択決定後、早急にご連絡ください。(3)及び(6)の支給開始がされる前の月が、JIRITSU（研究専念支援金）及び FL-次世代（研究奨励費）の最後の支給となります。
- ・ FL-JIRITSU と FL-次世代のどちらも申請を希望することは可能ですが、各々で審査を行いますので FL-

JIRITSU 計画書（様式3）と FL-次世代計画書（様式5）は、各々作成して提出が必要となります。

《問い合わせ先》

東京農工大学学務課教育支援室

TEL：042-367-5539

又は

042-367-5943

Mail：jisedai-fl@m2.tuat.ac.jp